

2月試験(前期)【2月5日】 公民 解答

解答番号	正解
1	⑭
2	⑪
3	⑦
4	⑯
5	⑬
6	③
7	②
8	①
9	④
10	②
11	⑪
12	⑮
13	⑱
14	③
15	⑤
16	④
17	①
18	①
19	③
20	②

解答番号	正解
21	⑪
22	⑳
23	⑯
24	⑦
25	③
26	①
27	④
28	②
29	③
30	②
31	②
32	⑰
33	⑬
34	⑨
35	⑥
36	②
37	③
38	④
39	①
40	②

2月試験（前期）【2月5日】 公民 出題の意図

大問番号	出題の意図
1	「政治・経済」の「憲法」と「公共」の「倫理分野」について、特に人権の概念や解釈を中心に、歴史的背景を含めた、現代社会の具体的な問題を考えるための基本的な知識が身につけているかを問う設問である。
2	冷戦の時代が終わる90年前後を境に台頭してきた「新しい地域主義」と呼ばれる時代が、覇権主義的な潮流に押されていまや風前の灯のような感もする現代にあって、これまでの国際関係の歴史の流れを知っておくことは現代を相対化するためにも必要だと思い、出題した。
3	「政治・経済」の「財政」について、財政の基本的な役割や財源の調達方法についての的確に把握し、近年の日本における財政の課題について理解できているかを問う設問である。
4	「公共」「政治・経済」の「公害対策と環境保全」より、高度経済成長期の産業公害の防止および被害救済から、持続可能な環境・経済・社会の実現へと発展した政策の転換ならびに法概念を整理できているかを問う設問とした。